

vol.58

アイアム

LOGO DESIGN by Aimi Kawagoe

輝く未来のパートナー・プラン ～仕事と生活の調和～

Dr.Danjoの“白い巨塔”

TRY&LOOK ～見・聞・読のコーナー～

子育てパパカレッジ
お父さんと作る
ロコモコ丼



ママを笑顔に!
家族で
Let's洗濯!



職場が楽しい!!
味方が増えて
仕事がデキる
会話術



女性のための
起業セミナー
私らしい働き方の
スタート



平成30年 男女共同参画・子ども家庭センター実施講座

輝く未来のパートナー・プラン

(平成29年度～33年度)

基本目標Ⅱ「仕事と生活の調和が図られた社会の実現」の取組を紹介します。

取組1 夫婦で納得!「家事・育児シェア」見える化シートの活用促進

福井は女性の就業率や共働き率がともに全国1位ですが、男性は仕事を優先する傾向にあり、結果的に女性が家事や育児、介護に携わる時間が長いのが現状です。

そこで、普段の生活の中で、パートナーがどのくらい家事や育児に取り組んでいるのか現状を把握し、夫婦の話し合いから理想の家事・育児シェアを見つけるために、見える化シートを活用してみませんか?

見える化シートの使い方



(シートは、HPからダウンロードできます)

[「家事・育児シェア」見える化シート](#) [検索](#)

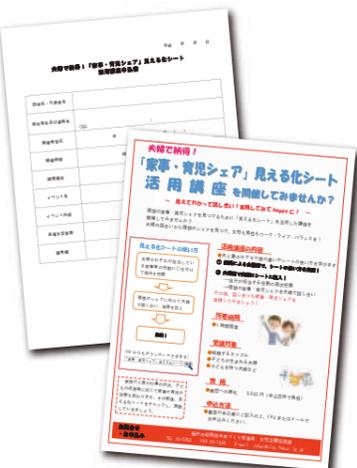
見える化シート活用講座開催団体を募集中!

夫と妻のモヤモヤ感の違いやシートの使い方を学びます

- ①劇団による会話劇で、シートの使い方を実演!
- ②夫婦間で実際にシートに記入!
→自分が担当する役割の現状把握
→理想の家事・育児シェアを夫婦で話し合い

そのあと、話し合った家事・育児シェアを実践してみましよう!

- 受講対象……結婚するカップル、子どもが生まれる夫婦等
- 劇団への謝礼…5,000円(申込団体で負担)
- 所要時間……1時間程度



(申込書はHPからダウンロードできます)

[「家事・育児シェア」見える化シート 活用講座](#) [検索](#)

取組2 子育てファミリー応援企業への登録促進

事業所等におけるワーク・ライフ・バランスを推進するために、子育てと仕事が両立できる職場環境の整備等に積極的に取り組んでいる企業を「子育てファミリー応援企業」に登録し、その取組を支援しています。

対象企業

- 福井市内の
- ☑本社又は営業所(事務所)がある企業
 - ☑個人事業者
 - ☑団体(法人格を有するもの)



登録基準

次の①～⑤の5つの登録基準のうち、2つ以上の登録基準に積極的に取り組んでいる企業とします。

分野	登録基準
ワーク・ライフ・バランスの推進	①子育てと仕事が両立できる職場環境の整備
子育て支援	②地域における子育て支援
	③子育て環境に貢献
	④若者の就労支援
女性の活躍促進	⑤女性が活躍するための職場環境の整備

福井市は3つの分野全てに該当する取組を行う企業を推奨します。
なお、過去3年間に労働関係法令等に係わる違反や市税の滞納等がないことが条件となります。

制度の改正点

- ①登録基準に「女性の活躍促進」を追加
「女性が活躍するための職場環境の整備」に取り組んでいる企業も、「子育てファミリー応援企業」に登録することができます。また、既に登録されている企業の「女性の活躍促進」に向けた取組も支援していきます。
- ②登録内容の更新制度の導入
「子育てファミリー応援企業」登録後にさらに企業の取組が進み、未登録の分野の登録基準を新たに満たした場合、登録内容の更新ができます。



登録方法 ※登録企業を募集しています!

- 右記の書類を提出してください。
- ☑登録申請書(様式1)
 - ☑実施項目書(様式2)
 - ☑その他の添付書類(様式2に記載)

市で、その内容を審査し、結果を通知します。基準を満たしている場合、「子育てファミリー応援企業」として登録し、市より「子育てファミリー応援企業登録証」(右イメージ)を発行します。



男性も女性もワーク・ライフ・バランス!

(申込書はHPからダウンロードできます)

[子育てファミリー応援企業](#) [検索](#)

Dr.Danjoの 白い巨塔



Dr.Danjo先生! 私たちの住む福井は本当に“しあわせ元気”なのでしょうか?

ムッシュ、いきなりどうしました?

今年国体の年。全国からのお客様に住みやすさランキングトップクラスの福井の良さを感じ取ってもらいたいのですが、住んでいる私たちは本当に“しあわせ元気”でしょうか? 特に男女共同参画では保守的で遅れていると言われていた気がしますが? 診断のデータがねつ造されたり、誤診があったりしないのでしょうか?

なるほど、そういうご心配で。では、私がカルテを読み解いて、問題がないか、また問題があった場合には、その解決のための処方箋をお出ししましょう。

そこまでお願いできますか? ありがとうございます。

任せなさい! 人は私をドクター Dと呼ぶ。私、失敗しないので。

家事現場のカルテ

Dr.Danjo 家事の現場では男女共同参画になっているのでしょうか?

60代女性 家事は私が全般的に。体調が悪い時の食事は夫にコンビニで買って来てもらう。

30代男性 一人暮らしの経験があるので、何でもできるが、奥さんのサポートのみ。

40代女性 子どものころは「自分のことは自分で」と教育されるのに、結婚した途端男性は何もしなくなる。今は主夫も認められていてうらやましい。

Dr.Danjo 家事はやはり女性が中心ですね。男性の参画促進が期待されます。昔と違って助かるのは、洗濯は洗濯機で、掃除は掃除ロボットで、食器洗いは食器洗い機で。食事もお外食やお総菜といった手があることでしょうか? 外部の力も上手に使えるといいですね。

育児現場のカルテ

Dr.Danjo 幸せそうに子育てをしていると、それは子どもにも伝わります。楽しみながら子育てができていますでしょうか?

40代女性 結婚していても、子どもがいても自分の人生を楽しみたい。夫は協力的なので、旅行や飲み会など自分の好きなことはやれている。

30代女性 ウチの夫も協力的だけど、学校や保育園の準備、お便りなど細かいことに気がつかない。自分が出張でいない時はメールでチェックリストを送って、子どもを送り出してもらった。

Dr.Danjo 子どもが小さい頃から関わっていないと、細かいことは気がつきにくい。身近な人しかやってあげられず、外部の手助けを望むのは難しい。これから夫婦になるカップル、子どもが産まれる夫婦の皆さん、「家事・育児シェア」見える化シート(P2参照)をきっかけによく話し合ってお互いの助け合いを夫婦で納得してくださいね。

職場のカルテ

Dr.Danjo 福井県は共働き率が全国一ですが、その職場は女性にとって働きやすいものなのでしょうか?

60代男性 自分が若いころは朝、職場に行くと女性がお茶を淹れてくれたが、今はそんなことはない。飲みたい人が自分で淹れている。産休や育休も制度が整ってきていて随分働きやすくなっているのではないかな。

30代女性 私のところはダメ。男性は営業担当。女性の私は内勤で電話番や来客対応。もちろんお客様へのお茶出しなどもやっていますが、それらが同時に必要なタイミングになることも。男性社員も電話くらい取ってくれたらよいのに“営業してきたドヤ顔”で出てくれない。給与や昇進の点でも男女差があって不満です。

Dr.Danjo 職場によっても随分差があるようです。まだまだ男女共同参画が浸透しているとは言えません。管理職の方々の意識改革が求められます。

編集委員 レポート

夫婦で納得! 「家事・育児シェア」見える化シート活用講座

5月20日に福井市保健センターにて開催された妊娠初期のパパママ教室の中で、「家事・育児シェア」見える化シートの活用講座がありました。演者は朗読劇六花(りっか)の佐々木みどり代表と佐々木康太さん。

参加者の夫婦はシートを見ながらお互いに話し合い、笑い合いながら会話劇に見入っていました。

佐々木さんは「目に見える所にシートを置いて常に意識し、節目毎に見直して行くことが大切。

子どもが生まれ、生活が大きく変わる前に助け合いの大切さに気づいて欲しいです。」と話します。

やっているつもりになっていることも、可視化するからこそ自らが気づき改善できるはず。

どのカルテにもこのシートが特効薬になることを期待しています。

介護現場のカルテ

Dr.Danjo 高齢化社会で介護は大きな問題です。主たる介護者はやはり女性が多いようですが、男性の参画や仕事との調和はいかがでしょうか?

50代女性 義父が要介護5です。施設に入ってもらえると安心なのですが、認知症にはなっていない本人が嫌がっています。もっとも同意してくれても空きがなくてなかなか入れませんが、日に3回ヘルパーさんに来てもらって在宅で看ています。仕事は実家の商売の手伝い程度です。

60代女性 友人の女性は親の介護のため、仕事を辞めました。いわゆる介護離職です。

50代男性 妻は県外の出身で一昨年義父が亡くなって、義母は一人暮らし。義弟がすぐ近くに住んでいますが、心細いかと思い2ヶ月に一回程度、妻が帰省しています。もっと帰らせてあげたいのですが、自営の商売もあり、また自分の母も要介護1なので難しいです。80代の父は元気ですが、“昔の男”はダメで、やはり介護の中心は私たち夫婦です。日常生活はほとんど苦労はないのですが、今のように軌道に乗るまでが大変でした。家族の対応が上手くいくと認知症の進行を遅らせることができるというので頑張っていますが、そういう対応や介護の申請や施設の手続き、突発時の対応など自営だから何とかこなせました。デイサービスもとても有難く利用させていただいていますが、9時~16時までなのでフルタイムの勤め人はキツイでしょう。

Dr.Danjo 外部の力を上手に使うのがコツの一つと云います。あと、介護者が元気であること。親の介護の場合は家族の協力があると助かりますし、配偶者を介護する老々介護では男女共同参画は必然です。若いうちから夫婦協力ができていないと後々困ることもあります。定年退職後に突然熟年離婚を突きつけられないよう気をつけましょう(笑)。離婚しないと、夫が原因で病気になる“夫源病”になる方もいらっしゃるようです。(8ページのレポート参照)

あと診察のお礼はメロンでお願いします(笑)。





おすすめDVD あん

監督：河瀬直美
 出演：樹木希林・永瀬正敏
 発売・販売元：ポニーキャニオン
 価格：3,200円(税別)
 (C) 2015映画「あん」
 製作委員会/
 COMME DES CINEMAS/
 TWENTY TWENTY VISION/
 MAM/ZDF-ARTE

ある日、アルバイト募集の張り紙を見て、老女が、どら焼き店にやって来ます。どら焼き店『どら春』の店長千太郎は、あまりにも年老いている徳江を見て、最初は断ります。しかし、徳江が丹精こめて作った粒あんのおいしさは評判となり、店は大繁盛します。千太郎は、刑務所に入っていた過去があり、徳江は、かつて「らい病」と言われたハンセン病患者でした。彼女の指が曲がっていることに気づいた店のオーナーは、千太郎に、彼女を辞めさせるよう言います。千太郎もただの雇われ店長なので、その命令を断ることができず、それを察した徳江は、自ら身を引くのでした。

千太郎と、店の常連客の中学生ワカナは、徳江の家を訪れます。そこはハンセン病患者を収容していた施設でした。伝染するという根拠のない風評から、昔は施設から一步も出ることを許されない患者達が、暮らしていました。

子育て中の女性が働きたいのは、お金の為ばかりではなく社会と繋がってほしいという気持ちもあるからだと思います。徳江が不自由な体でも働きたかったのは、生きた証を残したかったからです。老いた自分でも施設で覚えた料理を活かし、労働することで社会と関わりたいという強い思いがあったのです。千太郎は徳江のおいしかったあんの味に少しでも近づくために、何度も練習を重ねるのでした。

映画の中の千太郎と徳江、ワカナの世代や性別を超えた交流も素晴らしく、心に響きました。言われのない差別と闘い、精いっぱい頑張った徳江に比べ、健康に生まれたのに自分はもっと日々努力すべきだったのでは？と反省させられました。そして「やり残したことはありませんか？」というこの映画からの問いかけを、もっと深く考え、今後の毎日を大切に生きていこうと強く思いました。

おすすめBOOK



育児は仕事の役に立つ
「ワンオペ育児」から「チーム育児」へ

著者：浜屋祐子・中原淳
 発行元：光文社新書
 発行日：2017年3月20日
 定価：760円(税別)

「育児経験は仕事の役に立つ」という育児が仕事に与えるポジティブな面に着目し、東京大学・中原淳先生と同研究室出身の浜屋祐子氏が未来の働き方を考えます。

浜屋氏は、育児経験がリーダーシップを促進するなど、実際のビジネスにいかせる能力の向上が期待できると述べていました。はたして本当でしょうか。

この本の中で述べている育児とは、チーム育児です。女性が一人で育児を抱え込んでしまうワンオペ育児ではありません。育児では、夫婦の連携はもちろん祖父母、親戚、保育園などのサポートを受け、さまざまな人と関わります。彼らはそれぞれが、チーム育児のメンバーなのです。子どもの面倒を見るだけでなく、夫婦でスケジュールのすり合わせをしたり、育児に関わる施設とのやり取り、調整、コミュニケーションも育児の一環です。そして、そのチームメンバーと主体的に関わり育児に取り組んだ人のみ能力の向上が期待できるとしています。

この本は、「ワーク」と「ファミリー」を対立するものと考えず、むしろ相乗効果が期待できるという新しい働き方を考えさせてくれます。管理職の方にもこの本を読んでもらって、育児に取り組むことで、幅を広げる機会を得るといふふう新しい見方で考えることはできないでしょうか。共働き世帯、現在育児に専念していて、将来的に再就職を考えている主婦にとっても希望の書。

ワーキングママの子育てエッセイ ~Part10~



あくまでも私個人の意見だが、「料理ができないのは家事の7割できないのとそう変わらない」と思う。夫と出会って15年、結婚して6年、家事教育を始めてそろそろ10年くらいだろうか。洗濯、炊飯、ゴミの分別等、ある程度の家事はできるようになってきた。しかし、料理だけはできない・・・カレーはまあまあ作れるがシチューは作れない。チャーハンを作れば、ガス台に野菜が散乱し、大量に調味料を使用した痕跡。イライラするが、40歳前の夫が10年かけてここまでできるようになったのだから、と静かに後片付けをした。

最近、2歳半の娘が手伝いをしたがる。息子も同じ頃に餃子作りや具材を包丁で切って盛りつけることを始めていた。娘には手始めにチーズの包みをはがして、ゴミとチーズを分ける作業をお願いした。「お手伝いありがとう」と言う、「お水チョンチョンてしたいの」とよく知っている。餃子作りを手伝う兄をよく見ていたからだろうか。餃子の皮を小さな手に乗せ、チーズを真ん中に置く。お水をチョンチョンとつけて…一気にグシャッとグーで握る。時間がかかるし、思うようにはならないが、シューマイのように握られたチーズ餃子はバラの花のようでかわいい仕上がりがだった。

子どもの成長は早い。教育すれば素直に吸収してくれる。この先あと数十年夫を教育するよりも、子どもたちを5年教育すれば、立派な料理人になってくれそう。その頃には子どもたちの作る夕飯を待ちながら、夫と二人でゆっくりおしゃべりでもできたらいいなあ。



2歳児の餃子↑

はやおき亭貞九郎の
さんぽでございせう

その15



今回の落語は「お化け長屋」。長屋の大家と喧嘩して腹を立て、空き部屋に借り手がつかないようにしてやろうと、怪談話をでっち上げます。一人暮らしの女性が暮らす部屋に強盗が押し入って、その女性が惨殺され、夜な夜な幽霊となって現れると・・・さてこの企み成功するのでしょうか？

作り話で語られる人といえ、この長屋に住んでいた女性は他の住人から愛されません。気さくで愛想が良くて美人だからというところもありますが、ご近所の縫い物や洗濯を請け負って生計を立てているのですから、こういう人情が深い場面は他の落語にも良く出てきます。一人暮らしの人が出かけるときは、声を掛けていけばお隣が留守番の代わりにしてくれ、また、いつまで

も独り者は良くないと結婚のお世話をしてくれるご隠居さんの存在。夫婦喧嘩の仲裁をしてくれる隣人。子沢山で手が足りない家庭に、ご近所が子守を手伝ってくれ、子どもが育つと小僧や子守女として奉公先を紹介してくれる。特に針仕事や得意な人なら仕立物屋の下請けの仕事が家主さんから紹介してもらおうとか。働く意欲のない「与太郎」のようなダメ人間でも何とか独立し立ち上げようと仕事を紹介してくれたり。昔はご近所と密接に協力して生活していたわけですが、「チーム生活」「チーム介護」「チーム育児」が当たり前前の世の中だったので。昔の人に出たので。昔から、現代人ができないはずはないと思うのです。



「夫源病」

～もっと楽にやっていたいける夫婦関係って？～

と き:平成30年5月26日(土)
 ところ:福井県自治会館 多目的ホール
 主 催:福井市公民館運営審議会連絡会
 講 師:石蔵 文信氏(医学博士)

「今日の講演を聞いた男性の方は途中で怒って帰られるかもしれませんが…(笑)」とまずは注意事項?孤独死が増えているが、女性は世間に関わっているで少し顔が見えないと心配してもらえて3日以内で発見されることが多い。男性は白骨化してからだとか?老後夫婦を過せば、このようなことは防げるし、妻のいる高齢男性の死亡率はいない人の0.4倍となりますが、反対に夫のいる高齢女性の死亡率は2.02倍。つまりそれだけ定年後の夫は妻に負担をかけて寿命を縮めている。

夫の存在そのものが病気の原因。こんな男性中心の聴衆にとっては不快な話のはずが、会場は大爆笑!どこか他人事なのでしょう?妻に嫌がられないためには“妻を対等な個人として見る”ことが大切と。簡単な料理ぐらいできて、「ありがとう」「ごめんなさい」「愛してる」の言葉を発し、記念日を忘れず、“妻を名前で呼ぼう”と具体的な提言を頂きました。



パートナーからの暴力ホットライン

夫婦や恋人などからの**身体的暴力・精神的暴力・経済的暴力・社会的暴力・性的暴力・子どもを巻き添えにした暴力**に対し、下記機関があなたを支援します。

福井市男女共同参画・子ども家庭センター相談室		福井市手寄1-4-1 (アオッサ5階)	0776-20-1541	水曜日～月曜日 <small>(休所日:毎週火曜日、12/29～1/3)</small>	9:00～18:00
センター 被害者 支援力	福井県生活学習館(ユ-アイふくい)	福井市下六条町14-1	0776-41-7111 0776-41-7112	火曜日～日曜日 <small>(第3日曜日、祝日の翌日、年末年始を除く)</small>	9:00～16:45
	福井県総合福祉相談所	福井市光陽2-3-36	0776-24-6261	月曜日～金曜日 毎日	8:30～17:15 17:15～22:00
	福井健康福祉センター	福井市西木田2-8-8	0776-36-2857	月曜日～金曜日 <small>(祝日・年末年始を除く)</small>	8:30～17:15
警察本部	女性被害相談電話	福井市大手3-17-1	0120-292-170 0776-29-2110	月曜日～金曜日 <small>(土・日・祝日は留守番電話)</small>	8:30～17:15
	警察安全相談室	福井市大手3-17-1	#9110または 0776-26-9110	毎日	24時間対応
福井地方務局 女性の人権ホットライン		福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎)	0570-070-810 <small>(PHS、IP電話からはつながりません)</small>	月曜日～金曜日 <small>(祝日・年末年始を除く)</small>	8:30～17:15
福井県人権センター		福井市手寄1-4-1 (アオッサ7階)	0776-29-2111	火曜日～金曜日 第2、4日曜日と その前日の土曜日 <small>(祝日・年末年始を除く)</small>	9:00～17:00
公益社団法人 福井被害者支援センター		福井市宝永3-8-1	0120-783-892	月曜日～金曜日 <small>(祝日・年末年始を除く)</small>	10:00～16:00

男性DV電話相談 <small>(DV被害を受けている男性のための相談専用電話)</small>	福井県	080-8690-0287	毎月第2土曜日	9:00～16:00
--	-----	---------------	---------	------------

DV相談ナビ(配偶者からの暴力被害者相談窓口)	内閣府 男女共同参画局	0570-0-55210 <small>(一部のIP電話からはつながりません)</small>	最寄りの相談機関の窓口に自動転送します	各機関の相談受付時間
-------------------------	-------------	--	---------------------	------------

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)があなたを守ります。

編集後記

今号でご紹介した『見える化シート』、是非読者の皆様もチャレンジしてみてください。家庭内の役割分担が明確になり、お勧めです。

わが家では、定年後の夫を私が見事(?)再教育し、今や夫は家事の大半をこなしています。どのページにも、日頃の生活のヒントになることが満載です。次号もどうぞご期待ください。
(廣瀬)

企画・編集/アイアム編集委員

粟原 知子 児玉 定美
 末吉 珠美 鶴谷 恵実
 廣瀬 静子 (50音順)